

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

荒川区長 殿

申請者
住 所

事業所名・法人名
代表者氏名 印

私は、 (注) の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

- 1 事業開始年月日 年 月 日
- 2 売上高等
- (イ) 最近1か月間の売上高等 $(B - A) / B \times 100$ 減少率 % (実績)
- A : 災害等の発生後における最近1か月間の売上高等
(令和 年 月) 円
- B : 災害等の発生直前3か月間における月平均売上高等
(令和 年 月 ~ 令和 年 月) 円
- (ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み
- $\{D - (A + C)\} / D \times 100$ 減少率 % (実績見込み)
- C : Aの期間後2か月間の見込み売上高等
(令和 年 月 ~ 令和 年 月) 円
- D : 災害等の発生直前3か月間の売上高等
(令和 年 月 ~ 令和 年 月) 円
- 3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

(注) 発生起因の欄には、「災害その他突発的に生じた事由」等を入れる。

(留意事項)

- ① 本様式は、業歴1年1か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当ではない特段の事情がある場合に使用します。
- ② 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ③ 認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対し、保証の申込みを行う必要があります。

荒産経第 号
令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間： 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

荒川区長

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定申請書

令和 7 年 〇 月 〇 日

荒 川 区 長 殿

住 所 荒川区〇〇〇1-23-34 ヲ〇ビル

事業所名・法人名 〇〇〇製造(株)

代 表 者 氏 名 〇〇 〇〇 印

私は、令和7年2月××川破堤水害 (注) の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 事業開始年月日 令和6年 11月 1 日

2 売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等 $(B-A) \div B \times 100$ 減少率 38.3 % (実績)

A : 災害等の発生後における最近1か月間の売上高等
(令和 7年 2月) 1, 409, 788円

B : 災害等の発生直後3か月間における月平均売上高等
(令和 6年11月 ~ 令和 7年 1月) 2, 285, 227円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み
 $\{D - (A + C)\} \div D \times 100$ 減少率 44.4% (実績見込み)

C : Aの期間後2か月間の見込み売上高等
(令和 7年 3月 ~ 令和 7年 4月) 2, 400, 000円

D : 災害等の発生直前3か月間の売上高等
(令和 6年11月 ~ 令和 7年 1月) 6, 855, 680円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

床上浸水により、原材料、仕掛品が棄損したため。

(注) 発生起因の欄には、「災害その他突発的に生じた事由」等を入れる。

(留意事項)

- ① 本様式は、業歴1年1か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当ではない特段の事情がある場合に使用します。
- ② 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ③ 認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対し、保証の申込みを行うことが必要です。

荒産経第 号
令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間： 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

荒 川 区 長

